

2025.8.17 SUN 13:00-16:30

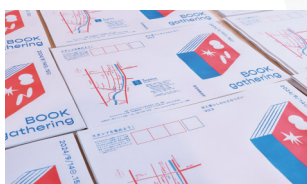
秋田市文化創造館
1Fコミュニティスペース

2つの印刷手法を組み合わせ、新しい表現に触れるワークショップです。

講師は岩手県遠野市で店舗を構え、デザイン、製本、出版のサポートまで行う「中野活版印刷店」さん。当日はリソグラフィ印刷をした用紙に、活字を重ね、2種類のサイズにカットします。

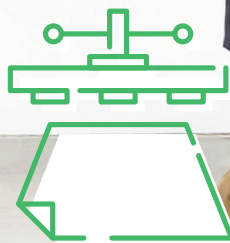
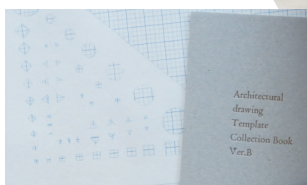
リソグラフィ印刷とは？

理想科学工業製のデジタル孔版印刷機（RISO）を使った印刷です。インクのかすれや、にじみなどを活かした独特な風合いが特徴で、近年ではZINEの制作などに活用されています。また、封筒やポストカードなど、幅広い用紙に対応しています。



活版印刷とは？

活字を組み合わせた組版を作成し、それにインクを塗り、用紙に押し当てる方法です。押し当てる圧によって、紙面に凹凸が生まれ、重厚感のある印刷物を作ることが出来ます。



中野活版印刷店

グラフィックデザインと活版印刷とリソグラフィのスタジオです。グラフィックデザイン事務所として35年の実績を基にデザインや印刷の相談を承っております。商業出版企画・制作・製本・流通はもちろん、一般的な印刷物の制作も承っています。また、小ロットの出版物、印刷物、グッズの製作を活版印刷とリソグラフィを使ってお手伝いしています。2024年、40年住んだ東京都から、故郷の岩手県遠野市に移転しました。

講師



定員

12名 ※要事前申し込み。
申し込み多数の場合、抽選。

参加費

1,000円 (1名)

持ち物・準備物

リソグラフィ用の印刷データを事前に作成し、ご準備ください。
手書きの場合は原本、データで作成した場合は、プリントしたものを当日お持ちください。

※データ作成用のフォーマット(PDF)は8月3日(日)以降、参加者が決定次第、メールでの送付、または総合案内で直接お渡しします。

当日の流れ

- 1 リソグラフィ印刷
赤・青・黒のうち、2色までお選びいただけます。
- 2 カット
A4用紙から2種類のサイズに切り出します。
- 3 活版印刷用の活字を選ぶ
※使用できる活字は英字のみです。
- 4 活版印刷
- 5 完成
制作した物はお持ち帰りいただけます。

申し込みはこちら

https://akitacc.jp/event-project/0817_riso_kappan

申し込み締切：2025年8月3日(日)

※抽選結果は締切日翌日にメールにてご案内いたします。



【お問合せ】

秋田市文化創造館

(指定管理者：NPO法人アーツセンターあきた)

〒010-0875 秋田県秋田市千秋明徳町3-16 tel:018-893-5656 fax:018-893-5659

開館時間：9:00～21:00 休館日：火曜日(休日の場合は翌日)